

**地域公共交通の課題****○現状から見た課題**

- ・公共交通の利用者は減少傾向にある。
- ・人件費や燃料費の増加などにより、運行経費が年々増加している。
- ・地域の実情に応じた効果的で効率的な運行が求められている。
- ・観光客を含めた利用者の増加が求められている。
- ・社会性の醸成や将来の利用者確保のため、子どもの利用に対する取り組みが必要となっている。

**○社会情勢の変化等に関する課題**

- ・高齢化の進展により、今後自家用車が運転できない人が増え、公共交通の担う役割が増大してくる。
- ・店舗の閉店により居住地域で買い物ができなくなるなど、日常生活における移動範囲に変化が生じている。
- ・のらマイカー等の運行エリアや路線、ダイヤなど社会情勢の変化等に応じた見直しが求められている。
- ・人口減少や高齢化により運転手の確保が困難になっている。
- ・バス車両や待合所などの利用環境の向上が求められている。
- ・情報通信技術など、公共交通における新たな技術の活用が求められている。
- ・増加する外国人観光客の利用環境を整える必要がある。

**○各種計画との整合やまちづくりに関する課題**

- ・拠点となるエリアへのアクセスの向上や拠点同士をつなぐネットワークの強化が求められている。
- ・公共交通を利用した観光を推進し、各地域の活性化につなげることが求められている。